

## 早期介入 (EI) 記録の保存ならびに削除

EIサービス・プロバイダーはEI記録を、お子様の9歳の誕生日まで保持することが要求されます。EIサービス・プロバイダーは保護者がお子様の9歳の誕生日以後に、EI記録を削除するよう求めない限り、さらに長い期間に渡りお子様のEI記録を保持することができます。

EIはお子様の永久記録として、氏名、生年月日、保護者の連絡先、ご家族を担当したEIサービス・コーディネーターとプロバイダーの氏名、また終了データ（終了年度、終了年齢、終了後に入ったプログラムを含む）を無期限に保持することができます。

お子様のEI記録に関する、保護者の権利についてのガイダンス詳細は、オハイオ州発達障害部局 (DODD)（電話：614-466-6879、電子メール：ei@dodd.ohio.gov）までお問い合わせ下さい。FERPAに関するガイダンス詳細は、米国教育省ファミリー・コンプライアンス・オフィス（電話：202-260-3887）にお問い合わせ下さい。

## 異議の解消

EIで何らかの異議がある場合、解消するにはいろいろな方法があります。最も容易で速い方法は、お住まいの郡のEIサービス・コーディネーターまたはEI契約制度管理者を介して、地域のEIプログラムに協力を求め異議を解消することです。

サービス・コーディネーターの連絡先は本冊子にあり、地域のEIプログラム・リーダーに関する情報は、EIウェブサイト：[ohioearlyintervention.org](http://ohioearlyintervention.org)にあります。

地域のEIプログラムの協力を希望されない場合は、DODDのEI担当者（電話：614-466-6879、電子メール：ei@dodd.ohio.gov）までご連絡下さい。

またDODDに異議を申し立て、調査を要請して調停ならびに適正手続き意見聴取を求めることができます。尚、異議申し立ては書面にて署名付きでなければなりません。異議申し立てには、起こった事柄また違反したと思われる規則あるいは権利の説明を含む必要があります。

異議の申し立ては、以下の住所に郵送して下さい：

Ohio Early Intervention  
Ohio Department of Developmental Disabilities  
30 East Broad St., 12th floor  
Columbus, Ohio 43215

## 調査

申し立てた異議をDODDが調査することを希望する場合、担当局が保護者とEIプロバイダーから情報を求め、関連情報をすべて検討し、保護者の権利またはEI規則の抵触があった日から60日以内に書面で最終決定を下します。最終決定の内容には、DODDが実施した調査と問題は正のために何を実行するかが含まれます。

## 調停

調停は保護者とEIプロバイダーの両者による、自由意思で行われます。保護者が調停を希望してEIプロバイダーが同意する場合、DODDは適格で公正な調停者を提供し、調停過程を管理します。DODDは調停者の費用を支払い、関係者に都合のよい場所と時間に合わせて、調停者は立ち会う必要があります。

## 適正手続き意見聴取

適正手続き意見聴取は、より公式な行程です。保護者は代理人として弁護士を立てることができますが、これは要求事項ではありません。適正手続き意見聴取では、公正な適正手続き意見聴取担当官が苦情を検討し、両者の意見を聴取し、追加情報を見直し、苦情申し立てから30日以内に書面で決定内容を伝えます。DODDは適正手続き意見聴取担当官の費用を支払い、また意見聴取は関係者に都合の良い場所と時間で実施されなければなりません。

障害者教育法 (IDEA) とオハイオ州EIプログラムに関する州規定の詳細については、[ohioearlyintervention.org/federal-and-state-regulations](http://ohioearlyintervention.org/federal-and-state-regulations)を参照して下さい。

担当EIサービス・コーディネーター：

\_\_\_\_\_

連絡先： \_\_\_\_\_

 Ohio Department of Developmental Disabilities

 Help me grow



 HIO  
Early Intervention

保護者の権利

## 始めに

早期介入（EI）プログラムに参加しているお子様の保護者には、障害者教育法（IDEA）の下で多くの権利と保護があります。

オハイオ州発達障害部局（DODD）とその地域パートナーでオハイオ州のEIシステムが構成されており、これら権利と保護の実現に責務を担っています。これら権利と保護の多くは、お子様がEIに不適格である場合でも、適用されます。

本冊子をご家族がこれら権利と保護だけでなく、EIの何らかの事項に同意しない場合、何をすべきかに関する情報を提供します。EIで使用する書式には、これら権利と保護が詳細に説明されています。さらに、サービス・コーディネーターも説明を行い、何か質問があればお答えします。

## 書面による事前通知と同意

EIシステムが実施する活動についての情報が、事前に書面で保護者に伝えられます。これは「書面による事前通知」と呼ばれます。書面による事前通知によって、特定の活動に参加するか否かを決定する時間が設けられます。特定の活動への参加をすぐに行いたい場合、この手間を省くことができます。何らかの活動に参加することを決定した後、保護者が書面を以って許可をします。

この許可は「同意」と言います。保護者の同意は自由意志によるもので、いかなる時点でも撤回することができます。EIシステムは保護者が同意する前に、どのような活動についても質問に答えることを確実に行います。ご質問などございましたら、担当サービス・コーディネーターまたはEIの他職員までお尋ね下さい。書面による事前通知と同意は、以下に適用されます。

- 発達障害スクリーニング、
- お子様の評価、
- お子様と家族のアセスメント、
- 不適格の判断、
- また個人化された家族サービス計画（IFSP）のサービス開始あるいは変更

さらに、保護者はIFSPに含まれるサービスの終了ならびにEIの終了がある場合、いつでも書面による事前通知を受け取ります。

場合によっては書面での事前通知が必要ではないことがあります。しかし、EIシステムが何らかの活動を終了する前には保護者の同意が必要です。EIシステムはご家族に関する情報を、

- 学校区または小児科医を含むEIシステムの部外者と共有する、
- 移行計画会議を開く、
- あるいは保護者の公営保険または私保険で、EIサービスに支払いを行う前に、保護者の同意を得なければならない。

尚、EIシステムによるサービスが開始される前に、評価またはお子様に関するアセスメントが必要である旨を理解することが重要です。評価またはお子様のアセスメントについて保護者の同意がなければ、EIの何らかシステムのサービスを受けることができません。

## EI記録ならびに個人情報

EIシステムは保護者とお子様に関する多くの情報を受け取るため、保護者にはEIシステムが保管する記録に伴う権利があります。これら記録には評価とアセスメントに関する情報、お子様のEI適格性に関する医療情報、IFSPサービス、保護者が記入し署名したEI書式のコピーまたは原本、また保護者とEIプロバイダーとの間の通信文書が含まれます。これら情報のすべてはEI記録の一部です。

保護者にはご家族のEI記録に関して、多くの権利があります。お子様のEI記録のコピーを依頼する権利には、

- 以下が含まれます：
- お子様のEI記録を、保護者の依頼から10日以内に調査検討する。
- お子様のEI記録を代理人が調査検討する。
- お子様のEI記録について説明と解釈を受ける。
- 収集、維持、または使用された、EI記録の種類と場所に関する一覧表を得る。
- お子様のEI記録への修正を、EIサービス・プロバイダーに要請する。
- また、プロバイダーがお子様のEI記録修正を拒否した場合は、適正手続き意見聴取を受ける。

保護者はお子様の評価とアセスメント、家族に関するアセスメント、またIFSP計画を、各IFSP会議後の10日以内に電子あるいは紙面のコピーを無料で受け取ります。EI記録の検索または回収には、手数料はかかりません。しかし、担当プロバイダーは保護者にとって手数料が、記録を調査検討する権利を行使するのに妨げとならない場合、担当プロバイダーはそれを徴収することができます。

EI記録の情報にある秘密厳守の観点から、EIシステム職員で同情報にアクセスする者は、個人情報としての取り扱いをする必要があります。家族に関するEI記録を保持する機関は、収集また維持するEI記録の種類と場所の一覧表を管理しなければなりません。EI記録にアクセスできるEI職員は、個人特定可能情報（PII）をEIシステムの他職員に開示できるのみであり、これは家族にEIサービスを提供するのに必要な範囲内で行われます。保護者がEIシステムの外部とのPII共有を希望する場合は、まず保護者の同意を提供することが必要です。

しかしながら、家族教育権利およびプライバシー保護法、1974年（FERPA）では場合によっては保護者の同意なしに、EIプロバイダーがPIIを開示することが許可されます。これらには以下が含まれます：

- 米国会計検査院長官、米国司法長官、教育省長官、あるいは連邦または州が支援する教育プログラムに関する、何らかの連邦法的必要条件に対して、監査、評価、適合性、または活動実施のため州と地域の教育当局によって指名される、組織あるいは人物。
- 州または地域にある施設の社会福祉士または児童福祉施設の社会福祉士を代表する者で、その人物が児童のケアと保護に法律上責務を担う者。
- 法律に従って発行された召喚令状と司法命令に応じる裁判所。
- 健康または保安上の緊急事態に関連する適切な職員。

EIシステムの部外者があなたのEI記録にアクセスした場合は、記録を保持する当局は、アクセスした者、時刻、また目的の記録文書を管理する必要があります。